

提言第9号 入院中に発生した転倒・転落による頭部外傷に係る死亡事例の分析

事例9

< 事例概要 >

- ・透析導入目的で入院中の 80 歳代の患者。死亡時画像診断（Ai） 無、解剖 無。
- ・転倒・転落歴 有。睡眠薬内服中。
- ・転倒・転落リスク評価 実施。予防対策として、ベッド柵をベッドサイドレールへ変更し、片側を壁付けにした。ベッドの高さを調整、離床センサーを使用。
- ・入院 5 日目、透析時に尿意あり、トイレ誘導。その後、トイレ内の壁を背に長座位の状態で発見。声掛けに反応なし。後頭部に皮下血腫あり、CT 実施。外傷性くも膜下出血、急性硬膜下血腫、頭蓋骨骨折と診断。救急搬送となり、転倒・転落翌日死亡。